

6月10日滝野総合公園多目的グラウンドにてアーチェリー競技の県総体が行われ、見に行ってきました。広い多目的グラウン



ドの全面を使用して真ん中に的を設置し、70m立射で競技を行います。広いグラウンドで県総体の団体参加チームと個人競技出場者が一斉に時間内に矢を放ちます。上位の学校は私学が多いのですが、過去には舞子高校も優勝経験があり、団体チームとして参加した選手たちは周りの雰囲気にも圧倒されながらも集中して頑張っていました。上位の学校が射った矢は、真ん中の高得点に集中しており、さすがと思わせてくれました。天気もよく、出場した選手にとってはとても気持ちよく競技ができたのではないのでしょうか。お疲れ様でした。また、9日には卓球部が県総体団体に出場、初戦敗退となりましたが、目標としてきた大会に出場し頑張りました。

先日、全県校長研修があり、「教職員のやる気と働きがいをもつ職場づくり」というテーマで同志社大学太田肇教授が講演され、「個人を大切にできる学校経営と校長としての視点」というテーマでの班別学習がありました。先生方の業務改善と相まって難しいテーマでした。先送りできない喫緊の課題でもあるのですが、業務のスリム化を図るには協力体制の構築と行事等のシステム化、誰でもいつでもできるようにしていくことが大切です。日々チャレンジは続きますが、先生方のやる気が生徒のやる気にもつながると思うので、意見を聞きながら少しずつでも前に進めていきたいと思えます。また生徒には私との面談で、モチベーションを上げて学習に取り組むにはどうすれば良いかを聞いています。目標となる行き先が決まればモチベーションをあげることができますが、目標が決まらなければなかなかモチベーションを上げることができません。一歩踏み出せない状況が長く続きます。学部で決めるのか、大学名で決めるのかなど優先順位を自分の中で作らねばなりません。モチベーションを上げることができない人は、何か一つやることを決めて取組を始めてください。毎日やることやいつまでに問題集を仕上げるなど具体的に決めることをおすすめします。

さて舞子祭も終わり、生徒会も先日選挙で信任された2年生を中心としたメンバーになって、球技大会の準備にかかります。その延長線上には体育大会もあり、生徒会としても忙しい時期になります。体育大会の種目を決めたり、出場選手を決めたり、道具の調達やテントの調達など準備を早めに始めていかねばなりません。本校グラウンドで実施するのは開校当時以来とのことで、創立50周年記念と6クラス規模に揃ったことで新たなスタートを切ることができると考えています。観客席などを含め、ラインをどのように引くかなど考えなければならぬ点は多々ありますが、みんなで知恵を出し合って、思い出に残るものにしましょう。よろしくお願いいたします。

6月14日には高校野球兵庫大会の抽選が行われ、本校野球部は7月13日に県立伊丹高校との対戦が決まりました。暑い夏がやってきます。しっかりとコンディションを整えて悔いの残らない戦いをしてきて欲しいです。また6月17日から始まる近畿大会(滋賀県開催)にウエイトリフティング部3年女子2名が出場しました。3年生最後の大会として、3年間の集大成とばかりに精一杯の競技ができたそうです。結果は川崎選手が59kg級7位、当真選手が64kg級2位でした。お疲れ様でした。さらに水泳部は17日・18日の記録会を経て23日から県総体に臨みます。出場選手はしっかりと自己記録更新を狙って頑張ってください。

6月半ばも過ぎ、1学期もまとめの時期に入ってきました。3年生との面談も後一クラスとなりました。自らの進路実現に向けての取組には差があるようですが、みな力はあるはず。その力をどう発揮していくか、発揮していくための準備をどうするかなど早急な対策が必要な人もいました。悔いの残らないように自らの進路実現に向け、しっかりとした考えで進めていって欲しいですね。3年生の面談が終わればそのまま2年生の面談に入ります。1学期中に2年1組を終了し、2組以降は2学期実施で行く予定です。生徒の皆さんには校長室前で待ってもらったり、昼の忙しい時間を使わせてもらったりと協力をお願いしているところですが、普段思っていることや考えていることなどを聞かせてもらえたらと思っています。1年生はそろそろ学校に慣れてきて、持てる力を発揮する時が来ました。1学期のまとめをしっかりと文理解選択もしっかり考えて行ってください。よろしくお願いいたします。